

第7回 福大韓国学シリーズ（若手研究会）

オフライン（福岡大学）＋ オンライン（Webex）開催

10：00 趣旨説明：柳忠熙（リュウ・チュンヒ、総合司会）

福岡大学・准教授、東アジアの比較文学・思想

10：05 高橋梓

日本学術振興会・特別研究員PD、朝鮮近代文学

植民地期の朝鮮人作家の女性表象をめぐる研究
金史良の朝鮮語・日本語作品を中心に

10：35 中川侑

九州大学大学院・博士後期課程、比較文学

女であり、在日であること
李良枝文学の交差性

11：05 他分野との会話：金志映（キム・ジヨン）

淑明女子大学・助教授 [HK教授]、日本近現代文学・比較文学

転覆と連帯の想像力
日本における韓国フェミニズムSFの翻訳受容をめぐる

11：35 休憩

12：00 質疑応答（コメンテーター）

高榮蘭（コウ・ヨンラン、日本大学・教授、近現代日本語文学・文化）

柳忠熙（同上）

・ 日時：2022年10月22日（土）10：00～13：30

・ 場所：福岡大学文系センター棟15階第7会議室

＋ Webex Meetings

・ 使用言語：日本語・韓国語（通訳有）

◆ 主催：科研費「植民地期朝鮮における思想史研究の基礎構築（1）：民族改良（若手研究、18K12214）」

◆ 共催：福岡大学人文学部 東アジア地域言語学科

◆ お問い合わせ先：ryuch@fukuoka-u.ac.jp（東アジア地域言語学科・柳忠熙）

オンライン参加も可能です。オンラインでのご参加を希望される方は、以下のURLか右のQRコードを通じて事前申請をお願いいたします。後日アクセス情報をお送りいたします。

申請締切：2022年10月19日（水）まで

<https://forms.gle/FLcC6xBr8vt1vJ7c8>

